

2023年JAF四国ジムカーナ選手権第6戦

2023年JMRC全国オールスター選抜ジムカーナ第6戦

POTENZA CUP'23 SKMC スラロームアタック No.46

主催：スポーツケネスモータースクラブ (SKMC)

開催日：令和5年8月27日

場所：モーターランド たぢかわ

写真・レポート：JMRC四国 広報部会

**R2クラスは土居清明選手、R3クラスは仙波秀剛選手が優勝してチャンピオン決定！
R4クラスは佐藤忍選手が優勝! 最終戦に希望をつなぐ**

全7戦で争われる今シーズンのJAF四国ジムカーナ選手権も既にラスト前の第6戦。PNクラスの徳永秀典選手、BSC1クラスの窪田竜三選手は前戦でチャンピオンを決めているが、今回の結果でチャンピオンが決まるクラスもあり、終盤戦ならではの見どころの多いイベントとなった。既に4勝で完走すればチャンピオンが決まるR2クラスの土居清明選手はなんと第1ヒートミスコース。チャンピオン決定は第2ヒートに持ち越しとなったが、第2ヒートはしっかり走って優勝！有効5戦を全て優勝で埋めて満点チャンピオンを決めた。R3クラスは仙波秀剛選手と山崎聡一選手がそれぞれ2勝ずつをマークし、チャンピオン争いを展開しているが、今回は山崎選手がエントリーしておらず、仙波選手は優勝すれば、チャンピオンが決まる有利な状況。そんな状況の中、仙波選手は第1ヒート、第2ヒートともトップタイムで見事優勝し、チャンピオンを決めた。



今回が3戦目の成立となったR1クラスは第1戦で優勝した乃一智久選手が2勝目でシリーズリーダーに。



第1ヒートはトップタイムをマークした福田和秀だったが第2ヒートでタイムダウン。逆転を許してR1クラス2位に沈む。



R2クラスの土居清明選手は、第1ヒートはミスコースだったが、第2ヒートをしっかり走って優勝。満点でのチャンピオンを決めた。



第1ヒート1位のジュウガワ貴行選手は、第2ヒートもタイムを伸ばして暫定1位をキーしたがラストゼッケンの土居選手に逆転され2位。



優勝すればチャンピオンが決まる R 3 クラスの仙波秀剛選手は、見事な走りで優勝。四国シリーズ 6 連覇達成！



第 1 ヒートはトップにコマ差の 2 位に付けた高芝大輔選手。第 2 ヒートで逆転を期すもタイムダウンで順位は変わらず R 3 クラス 2 位。



R 4 クラスは佐藤忍選手が優勝して 今シーズン 3 勝目。最終戦にシリーズチャンピオンへの希望をつないだ。



近畿から遠征の西川佳廣選手がシリーズリーダーの山下和実を抑えて R 4 クラス 2 位入賞。



P N クラスは前戦で既にシリーズチャンピオンを決めている徳永秀典選手が優勝！ポイントを伸ばして満点チャンピオンに。



第 3 戦では徳永選手を抑えて優勝した金森峰史選手が第 4 戦から 3 戦連続の 2 位獲得でシリーズ 2 位を確定。



B S C 1 クラスは、開幕戦から負けなしで今シーズン 6 連勝の窪田竜三選手が 2 位以下を引き離す圧巻の走りで今回も優勝！



B S C 1 クラスの 2 位には 竹下俊博選手との 1000 分の 1 秒の僅差を制した右城義文選手が入賞。



A T クラス（選手権対象外）は鎌田孝選手が優勝。



クローズドクラスは菊池結折音選手が優勝。



表彰式の状況（R 2 クラス）



表彰式の状況（R 3 クラス）